



国際知的財産活用フォーラム2013

シスメックス株式会社のご紹介

～事業のグローバル展開とそれを支える知財活動～

2013年1月28日
シスメックス株式会社
知的財産部長 井上二三夫

事業紹介



シスメックスの企業概要

- ◆ 社名: シスメックス株式会社 SYSMEX CORPORATION
- ◆ 設立: 昭和43年(1968年)2月20日
- ◆ 資本金: 91億8,731万円(2012年3月31日現在)
- ◆ 従業員: 連結:5,324名 単体:2,098名 (2012年3月31日現在)
- ◆ 売上高 1347億円 (2012年3月期:連結)
- ◆ 営業利益 192億円 (2012年3月期:連結)
- ◆ 本社: 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
- ◆ 事業内容: 臨床検査機器、検査用試薬、粒子分析機器、
関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入
- ◆ 開発拠点: 神戸・福岡・塩尻
中国・ドイツ・フランス・ニュージーランド・アメリカ
- ◆ 製造拠点: 神戸・加古川・小野・塩尻
中国・シンガポール・インド・ドイツ・アメリカ・ブラジル
- ◆ 主な販売先: 国公立病院、一般病院、大学、研究所、ほか
- ◆ 輸出国: 世界170カ国以上

シスメックスの事業



問診・触診



診断・治療



臨床検査

回復



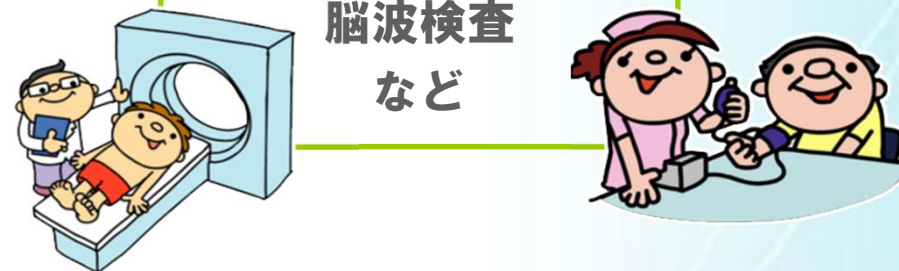
検体検査

血球計数検査
血液凝固検査
尿検査
免疫血清検査
生化学検査
など

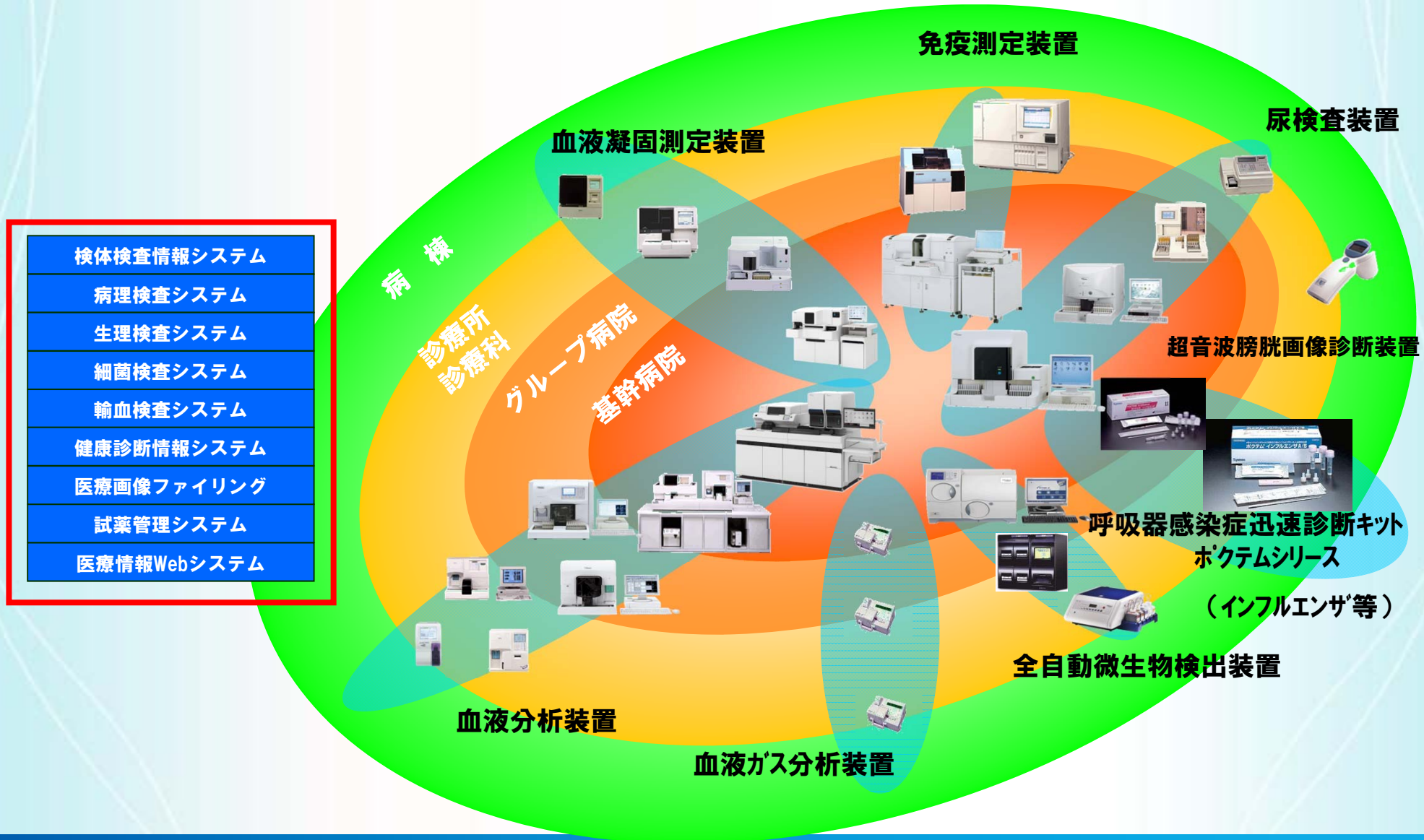


生体検査

画像診断
心電図測定
呼吸機能検査
脳波検査
など



シスメックスの主要商品群



シスメックステクノパーク（開発拠点）

面積 : 約7.2万㎡ （阪神甲子園球場の約2倍）

収容人員 : 約1,000名

竣工 : 2008年10月

コンセプト：“知”の創造と継承



シスメックス製品の拡がり

世界170カ国以上の販売をカバー

欧州

Germany / United Kingdom / Andorra / Italy / France / Spain / Portugal / Greece / Austria / Hungary / Czech / Slovakia / Swiss / Belgium / Netherlands / Luxembourg / Albania / Armenia / Belarus / Monaco / Bulgaria / Croatia / Kazakhstan / Liechtenstein / Moldova / Poland / Russian Federation / Romania / Ukraine / Uzbekistan / Finland / Estonia / Lithuania / Latvia / Sweden / Norway / Denmark / Iceland / Azerbaijan / Turkey / Slovenia / Malta / Georgia

中東

Syria / Iraq / Iran / Lebanon / Israel / Jordan / Saudi Arabia / United Arab Emirates / Oman / Yemen / Kuwait / Qatar / Bahrain / Cyprus / Serbia / Montenegro / Palestine

アフリカ

Nigeria / Benin / Togo / Ghana / Cote d'Ivoire / Morocco / Algeria / Tunisia / Egypt / Senegal / Niger / Ethiopia / Kenya / Tanzania / South Africa / Zambia / Zimbabwe / Botswana / Burkina Faso / Cameroon / Cape Verde / Central African Republic / Chad / Eritrea / Gabon / Sierra Leone / Seychelles / Burundi / Lesotho / Libya / Madagascar / Malawi / Mali / Mauritania / Mauritius / Mozambique / Namibia / Republic of the Congo / Rwanda / Sudan / Swaziland / Uganda / Angola / Gambia / Guinea / Guinea-Bissau

東アジア

Japan / China / Korea / Taiwan / Mongol / Hong-Kong

東南アジア

Singapore / Malaysia / Thailand / Philippines / Indonesia / Vietnam / Cambodia / Brunei / Myanmar / India / Pakistan / Bangladesh / Sri Lanka / Nepal / Polynesia / Maldives

オセアニア



Australia / New Zealand / Fiji / Tonga / Papua New Guinea / Micronesia / Cook Islands / the Solomon Islands / Vanuatu / New Caledonia

北米

United States / Canada

中南米

Argentina / Brazil / Cuba / Chile / Colombia / Costa Rica / Dominican Republic / Ecuador / El Salvador / Guatemala / Peru / Honduras / Mexico / Panama / Puerto Rico / Uruguay / Venezuela / Barbados / Bolivia / Paraguay / Trinidad and Tobago / Saint Vincent and the Grenadines

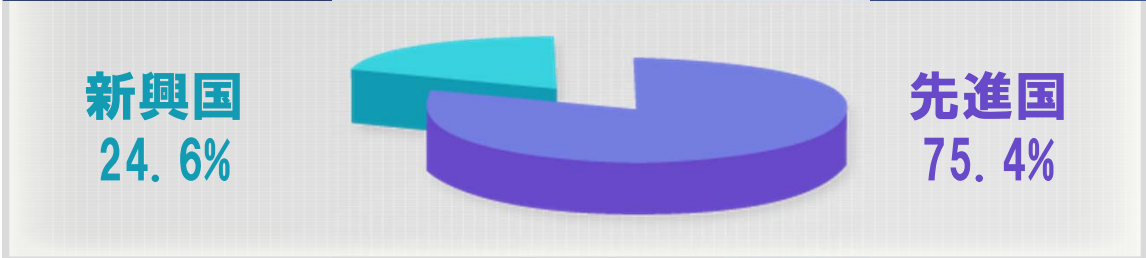
-  生産拠点
-  開発拠点
-  販売・顧客サポート拠点

世界シェア

血球計数分野でグローバルシェアNo. 1



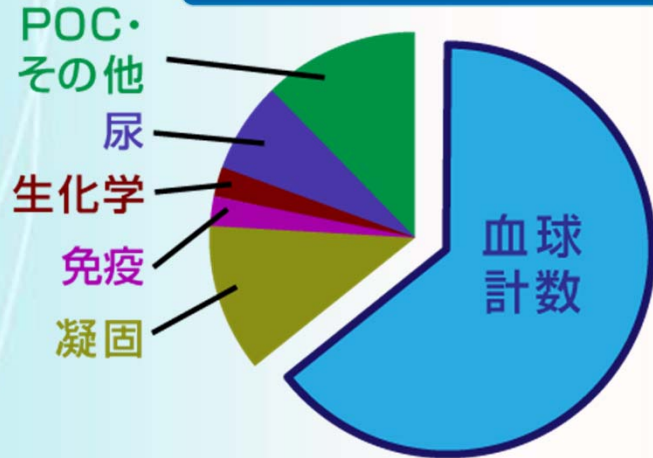
新興国・先進国の売上比率（全分野）



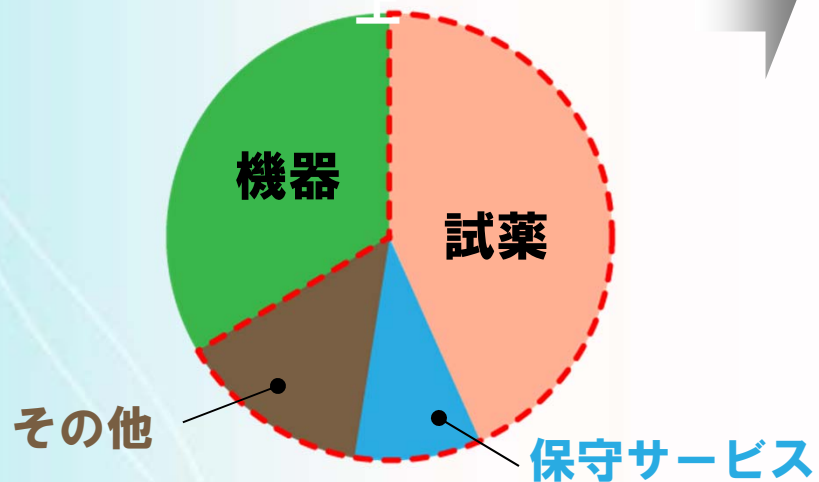
※数字は、2011年3月期

シスメックスのビジネスモデル

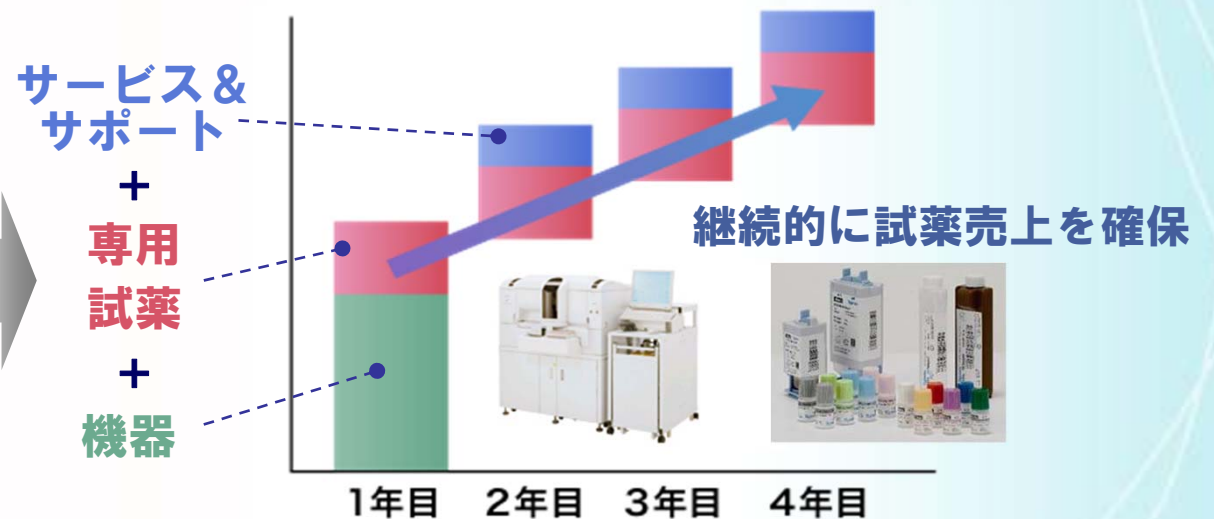
分野別売上



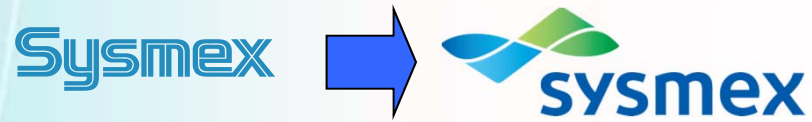
品目別売上



シスメックスの基本収益モデル



新ブランドの採用



Sysmex Green Mountain

人々の「健康」「安心」
地球、自然環境との「共生」「調和」「安定性」

Sysmex Blue Ocean

フロントランナーとしての「進化」「革新性」「先進性」
シスメックスが従来持つイメージ（「知性」「清潔感」「安定性」）

sysmex

Sysmex Blue

新しいコーポレートカラー
フロントランナーとしての「責任」「誇り」

ロゴマーク

相対的な2つのエレメントを組み合わせたマークは、相反する概念の融合と昇華を象徴しています。「∞」を想起させる形状は、シスメックスに秘められた無限の可能性を、そして、モチーフとなる海と山は生命の「進化」およびシスメックスの誕生の地である「神戸」の景観を現しています。

統一デザインの採用



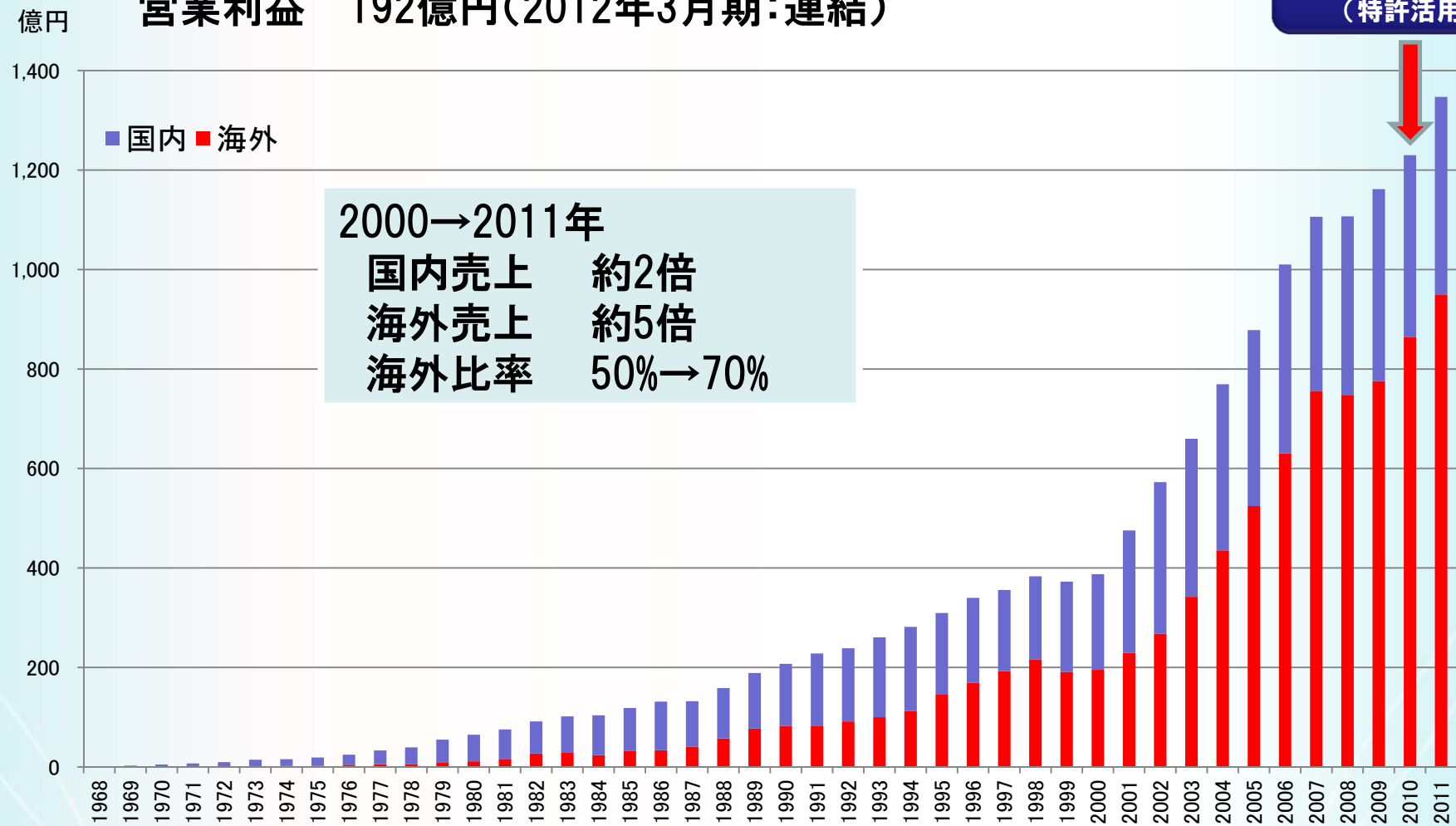
「サイレントデザイン」



シスメックスの業績

売上高 1347億円(2012年3月期:連結)
 営業利益 192億円(2012年3月期:連結)

知財功労賞
 経済産業大臣表彰
 (特許活用)



シスメックスの強み

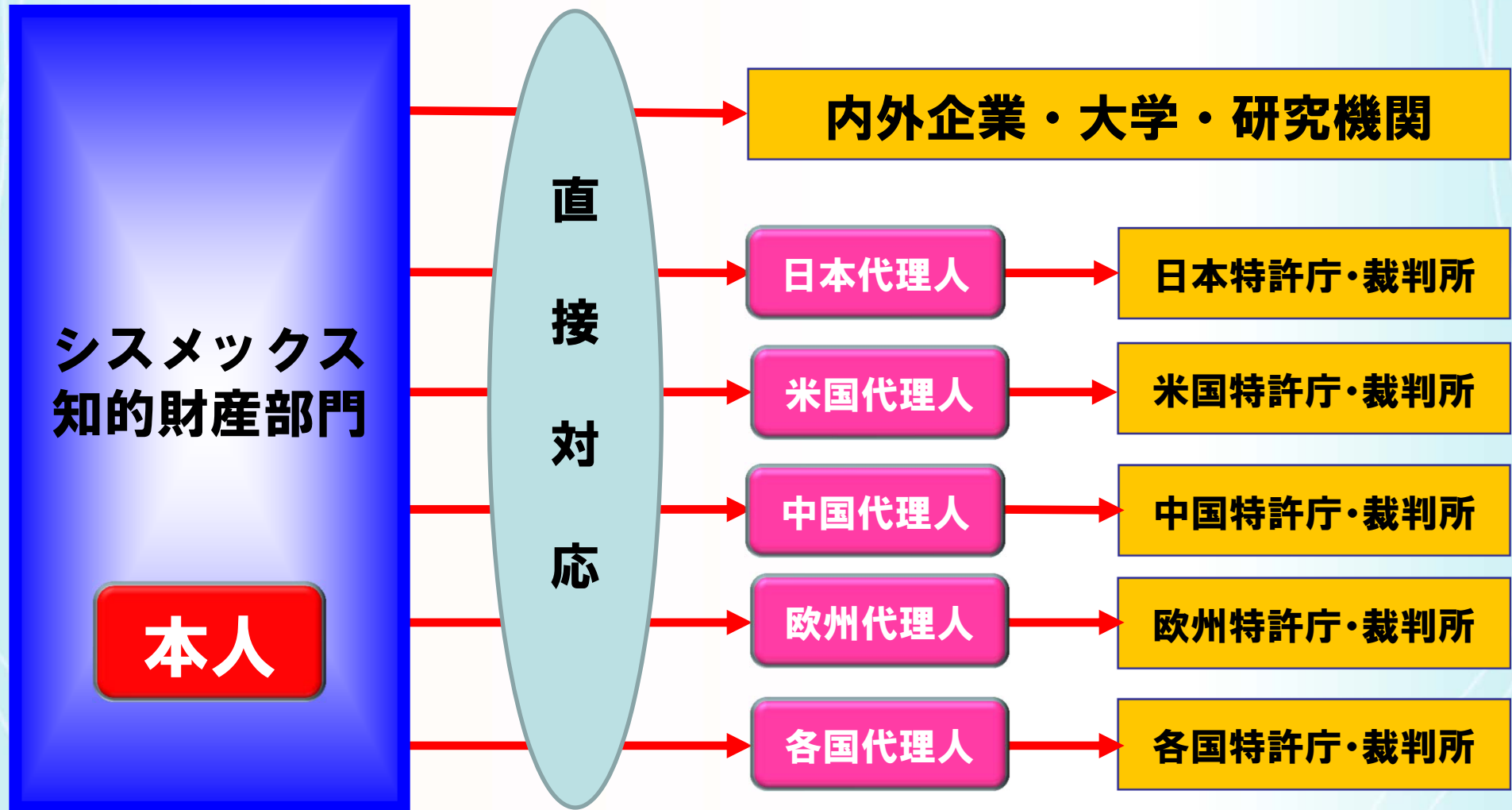
事業のグローバル展開における 一番の強みは 海外での直接販売

当社は1991年にイギリスの代理店を買収して、本格的に直販体制の構築に乗り出しました。現在は原則として、現地に100%子会社を設立して、直販を行うという方針を採っています。代理店を介さないため利益率は向上し、営業が直接お客様のところに行けるようになったことで、直販サービスによる細やかなアフターフォローが可能となり当社の強みとなりました。



企業成長を支える 知財活動のご紹介

グローバルな直接対応（代理人管理）



人的基盤の充実に向けた

知的財産教育大綱

(1) 知的財産教育委員会の設置

- ・人財育成方針・戦略の立案
- ・資格等級別に期待レベルを明確化
 - ・読むべき書籍・法律書・各国法律
 - ・TOEICの点数

(2) グローバル知財教育の充実

- ・海外長期研修(1年)
- ・海外短期研修(2W~1か月)
- ・海外弁護士との勉強会
- ・海外出張
- ・TOEIC

(3) 知的財産の専門性知識の向上

- ・知的財産国内法勉強会
- ・知的財産海外法勉強会
- ・社外研修会・社外委員会活動
- ・自己啓発発表会

知財活動のグローバル展開における 一番の強みは グローバルな直接対応

2000年までは国内特許事務所経由で海外代理人を使って海外知財案件対応を行っていましたが、2001年より直接対応を基本とし、原則として、知財部門が全世界の特許事務所に対して直接指示しています。また、企業間の知財契約・交渉案件に関しても基本的に内外とも代理人は介在させず、知財部が直接交渉することとしました。これにより、企業の方針をグローバルに周知・徹底することができ、案件処理の質向上とスピードアップの両方を達成することができ、あわせて知財部員のグローバル対応能力の向上を図ることができ、知財活動のグローバル展開における一番の強みとなっています。

We Believe the Possibilities.

